SDGsや仙台防災枠組の優先行動に即し、人間中心のデータを活用したレジリエンス研究

Resilience Research for Human-Centered Data in line with related items of the SDGs and the Sendai Framework for Disaster Risk Reduction

申請様式（Application Form）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 課題名（Title of the Collaborative Research Project） | | | |
| (日本語） | | | |
| (英語） | | | |
| 日本側研究代表者 (Japan-based Principal Investigator) | | | |
| 姓 | 例：科学 | 名 | 例：太郎 |
| Last Name | 例：Kagaku | First Name | 例：Taro |
| 所属機関名/部署名/役職 | (日本語) | | |
| Organization/Department/ Title | (英語) | | |
| 住所 | (日本語） | | |
| TEL |  | | |
| E-mail |  | | |
| 応募資格制限 | 本事業以外の競争的資金制度等の応募資格制限 有／無  *※該当しない方を削除* | | |
| 米国側研究代表者（US-based Principal Investigator） | | | |
| 名 | 例：デイヴィッド | 姓 | 例：サイエンス |
| First Name | 例：David | Last Name | 例：Science |
| 所属機関名/部署名/役職 | (日本語) | | |
| Organization/Department/ Title | (英語) | | |
| Address | (英語) | | |
| TEL |  | | |
| E-mail |  | | |
| 米国側研究課題名 |  | | |
| 課題ID等 | *(Award No.（申請中の場合は、申請番号等）)* | | |
| 米国側支援期間 | YYYY/MM/DD　～　YYYY/MM/DD　　日本側との共同研究期間：Xヶ月 | | |
| 採択判明時期  （申請中のみ） | YYYY/MM | | |

**概要(英語)　―1頁以内**

**Project Summary of Proposed Joint Research/Survey –100-300 words–**

採択後のプレスリリースおよび、米国の関係機関との情報共有に使用します。研究の概要を100から300語程度にまとめてください。

*This collaborative research aims to... Specifically, the Japanese research team will... The XXX research team will ... Through collaborative and complementary research, this research is expected to...*

**要旨(日本語）***※e-Rad研究目的欄には「目的」、研究概要欄には「計画」の内容を転記してください。*

なお、記載に当たっては以下の点についてご検討ください。

1　研究課題における問題提起を明確に記載してください。

2　自然科学系、人文・社会科学系との連携が図られるなど、学際的な研究体制または研究活動が含まれる、またはそれを目指すことを記載してください。

3　研究体制・研究活動における日米の分担や相補性、それにより期待される相乗効果を記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 背景  Background |  |
| 目的  Goals |  |
| 研究計画  Plan  （共同研究期間中に行う、  米国チームの役割を含む）  (Including the role of US team) |  |
| 期待される成果  Expected Outcome |  |
| 国際協力の相乗効果  Synergy Effects of International Collaboration |  |
| 期待される展開Expected Long-Term Developments |  |
| 研究実施の際、考慮すべき点  　※目標を達成する上で障壁となっているポイント  Potential Risks and Similar Considerations |  |
| 交流計画  Research Exchange Plan |  |

**共同研究の内容　－図表を含めて5頁をめどで記述の事－**

Project Description of Proposed Joint Research – about 5 pages–

(日本語)

**日本側研究代表者・経歴**（※）

Biographical Outline of Japan-Based Principal Investigator

(日本語)

**米国側研究代表者・経歴**（※）

Biographical Outline of US-based Principal Investigator

(英語または日本語)

（※）経歴には、教育・研究、所属学会等の情報を含めてください。

(The Biographical Outline section should include education/training, employment, academic society memberships, etc.)

**日本側チームの研究者** (Researchers in Japanese Team)

(日本語)

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **役割** | **氏名** | **機関名および部署名** | **役職** | **学位** | **専門分野** |
| 研究代表者 |  |  |  |  |  |
| 主たる共同研究者※ |  |  |  |  |  |
| 研究参加者 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

*※日本側研究参加メンバーのうち、研究代表者以外で、JSTと委託研究契約を締結し研究費を受領して研究を進める予定の方について記載。研究代表者と異なる機関に所属し、自身の所属機関において直接委託研究費を受領し執行する研究者が該当。*

**米国側チームの研究者**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **Role** | **Name** | **Organization, Department** | **Title** | **Academic Degree** | **Area of Expertise** |
| Principal Investigator |  |  |  |  |  |
| （Researchers） |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

**経費計画**（日本側にかかる経費のみをご記入ください。）

Budget Plan (Japanese Team)

　　＜総額　　　　　千円＞　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | **項目** | **金額（千円）** | **支出の概要** |
| 直接経費 | 物品費 |  | *設備費・消耗品費について記載ください* |
| 旅費 |  |  |
| 人件費・謝金 |  |  |
| その他（ワークショップ費用等） |  |  |
| 小計 |  | － |
| 間接経費（直接経費の30%） | |  | － |
| 合計 | |  | － |

*※1課題当たりの予算は1,000万円（直接経費の30%にあたる間接経費を含む）としてください。*

*一例として、直接経費769万円（7,690千円）、間接経費230.7万円（2,307千円）で総額999.7万円（9,997千円）となります*

**他制度での助成等の有無**

【注意事項】

・研究代表者および主たる共同研究者が、現在受けている、あるいは申請中・申請予定の国の競争的資金制度(戦略的国際共同研究プログラムSICORPを含む)やその他の研究助成等(民間財団・海外機関を含む)について、研究課題ごとに、研究課題名、研究期間、役割、本人受給研究費の額、エフォートを記入してください。日本側応募者への応募にあたっての注意事項「第 4 章 応募に際しての注意事項」もご参照ください。

・記入内容が事実と異なる場合には、採択されても後日取り消しとなる場合があります。

・本提案課題を必ず１つ目に、次にその他研究課題を本人受給研究費(期間全体、総額)が多い順に記入してください。

・必要に応じて行を増減してください。

## 研究代表者：　氏名　（所属 役職）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **番号** | **制度名** | **受給**  **状況** | **研究課題名**  **(代表者氏名)** | **研究**  **期間** | **役割**  **(代表/**  **分担)** | **(1)本人受給研究費**  **(期間全体)**  **(2) 〃 (2022年度 予定)**  **(3) 〃 (2021年度 実績)** | **2021**  **年度**  **ｴﾌｫｰﾄ**  **(％)** | **2022**  **年度**  **ｴﾌｫｰﾄ**  **(％)** |
| - | 国際科学技術協力基盤整備事業  「SDGsや仙台防災枠組の優先行動に即し、人間中心のデータを活用したレジリエンス研究」領域 | 申請 | 提案課題名  （〇〇〇〇） | 2022.02  －  2023.03 | 代表 | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円 |  |  |
| (1) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円 |  |  |
| (2) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円 |  |  |
| (3) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円 |  |  |

## 主たる共同研究者（１）：　　氏名　（所属 役職）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **番号** | **制度名** | **受給**  **状況** | **研究課題名**  **(代表者氏名)** | **研究**  **期間** | **役割**  **(代表/**  **分担)** | **(1)本人受給研究費**  **(期間全体)**  **(2) 〃 (2022年度 予定)**  **(3) 〃 (2021年度 実績)** | **2021**  **年度**  **ｴﾌｫｰﾄ**  **(％)** | **2022**  **年度**  **ｴﾌｫｰﾄ**  **(％)** |
| - | 国際科学技術協力基盤整備事業  「SDGsや仙台防災枠組の優先行動に即し、人間中心のデータを活用したレジリエンス研究」領域 | 申請 | 提案課題名  （〇〇〇〇） | 2022.02  －  2023.03 | 分担 | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円 |  |  |
| (1) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円 |  |  |
| (2) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円 |  |  |
| (3) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円 |  |  |

## 主たる共同研究者（２）：　　氏名　（所属 役職）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **番号** | **制度名** | **受給**  **状況** | **研究課題名**  **(代表者氏名)** | **研究**  **期間** | **役割**  **(代表/**  **分担)** | **(1)本人受給研究費**  **(期間全体)**  **(2) 〃 (2022年度 予定)**  **(3) 〃 (2021年度 実績)** | **2021**  **年度**  **ｴﾌｫｰﾄ**  **(％)** | **2022**  **年度**  **ｴﾌｫｰﾄ**  **(％)** |
| - | 国際科学技術協力基盤整備事業  「SDGsや仙台防災枠組の優先行動に即し、人間中心のデータを活用したレジリエンス研究」領域 | 申請 | 提案課題名  （〇〇〇〇） | 2022.02  －  2023.03 | 分担 | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円 |  |  |
| (1) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円 |  |  |
| (2) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円 |  |  |
| (3) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円 |  |  |

**備考欄**

*※「日本側応募者への応募にあたっての注意事項」の第2章「公募・選考における利益相反マネジメントの実施」の (2) PIの利益相反マネジメント、(3) JSTの利益相反マネジメント を参照の上、「PIに関係する機関」を参画機関とする場合、もしくはJSTの出資先企業を参画機関とする場合には、この欄に申告。*

**研究代表者　記入用チェックリスト**

※法令等の遵守、人権の保護、知的財産取扱への対応について、提案内容に照らして各項目の該当／非該当を選択してください。該当する場合は「□」を「■」と記載してください。（複数選択可）

「その他」に該当する場合、内容を具体的に記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| **法令等の遵守、人権の保護、知的財産取扱への対応** | |
| （１）安全保障貿易管理に対する取組を必要とする研究 | |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| [□該　当]  ※右欄の該当部分を「■」  ※複数選択可 | 試料、装置や情報を相手国・地域に持ち出し、提供する予定である  □　リスト規制、キャッチオール規制に該当しない  □　リスト規制に該当し、適切に輸出措置を行う  　　（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □　キャッチオール規制に該当し、適切に輸出措置を行う  （　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （２）生物遺伝資源等利用に伴う各種規制に対応する必要がある研究 | |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| [□該　当]  ※右欄の該当部分を「■」  ※複数選択可 | 遺伝資源を含む試料等を相手国・地域に持ち出し、提供する予定である  日本国内で遺伝子組換え生物等を用いる際の規制措置に該当する  □　カルタヘナ法を遵守し、各種申請を適切に行う  　　（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □　名古屋議定書の国内措置であるABS指針に従う  　　（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □　その他（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （３）個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究 | |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| [□該　当]  ※右欄の該当部分を「■」 | 個人情報を伴う調査・研究等を実施する予定である  □　個人情報保護に関する法律を遵守する  　　（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （４）知的財産等の取扱に対する配慮が必要な研究 | |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| [□該　当]  ※右欄の該当部分を「■」  ※複数選択可 | 試料や装置、研究情報や結果を相手国・地域と共有する予定である  □　国際共同研究契約を締結する  □　秘密保持契約を締結する  □　物質移動合意書を締結する  □　その他（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （５）・生命倫理及び安全対策に対する取組を必要とする研究  ・人権及び利益の保護の取扱いに対応する必要がある研究  ・社会的・倫理的配慮を必要とする研究 | |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| [□該　当] | （　　　　　*該当する場合、研究内容および対策への取り組み*  *について具体的に記載ください*） |

**上記のとおり相違ありません。**

**20XX年　　月　　日**

**（所属機関名）**

**（役職）　　　　　　　　　（氏名）**

安全保障貿易管理上の取組、生物遺伝資源等に関する規制への対応、個人情報の取扱、生命倫理・安全対策などについて想定されるリスクの評価と法令上必要な手続きを履践することに加え、必要に応じて学内等の倫理委員会を開催し承認を得る旨の確認書を、申請書とともにJSTに提出してください。やむをえない事情などにより、確認書の提出が公募締切に間に合わないと見込まれる場合は、事前にjointus@jst.go.jpまでお問い合わせください。

令和　　年　　月　　日

**確認書**

国立研究開発法人科学技術振興機構　御中

　　 （研究代表機関）

　 機関名

　 機関長名 　　　 公印

国際科学技術協力基盤整備事業に提案する下記の研究提案が採択された場合、研究実施にあたり、安全保障貿易管理上の取組、生物遺伝資源等に関する規制への対応、個人情報の取扱、生命倫理・安全対策などについて想定されるリスクの評価と法令上必要な手続きを履践することに加え、必要に応じて学内等の倫理委員会を開催して承認を得ることを研究機関の責任として確認します。またそれらのための適正な管理を行う環境や体制を整えます。

記

○提案課題名　　　　「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

○研究代表者　　　　　所属部署

役　　職

氏　　名